

福岡県の性犯罪の現状【令和7年中・暫定値】

性犯罪

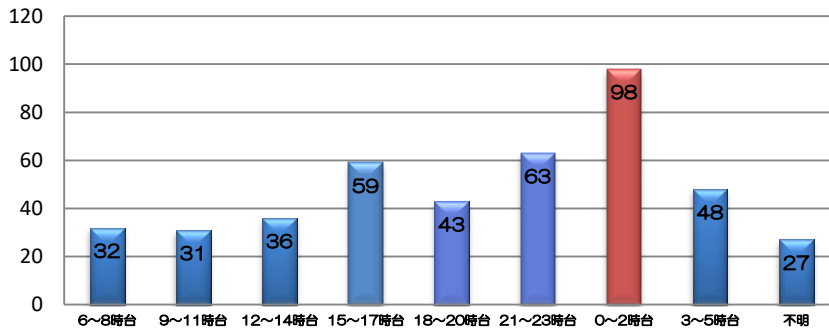
○ 認知件数 ※ 刑法改正に伴い、強制性交等が不同意性交等、強制わいせつが不同意わいせつに変更となっています。

罪種	認知件数	前年比	
性 犯 罪	437	-45	-9%
不同意性交等	198	+18	+10%
不同意わいせつ	239	-63	-21%

令和7年末における性犯罪認知件数は437件であり、前年同期比45件（-9%）減少している。

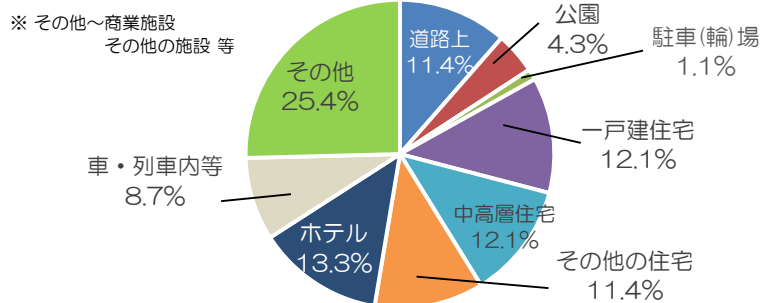
また、被害者の男女別は男性15件、女性422件となっている。

○ 時間帯別 ※ 前年比の「%」は、小数点以下を四捨五入しています。



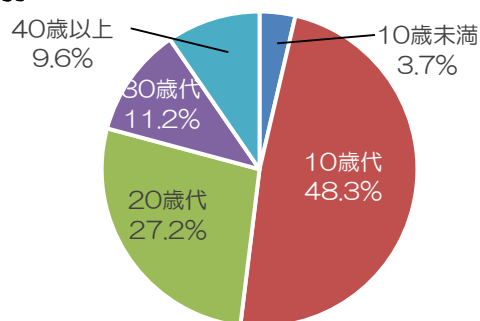
0時～深夜2時台までの時間帯の被害が特に多い。

○ 場所別



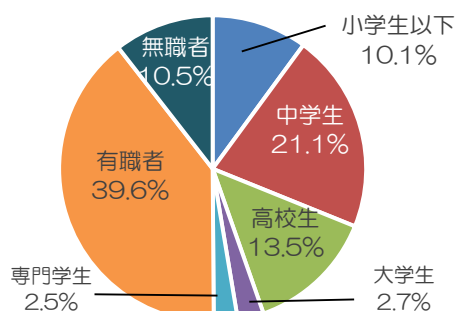
住宅やホテル（屋内）の被害が全体の約5割、道路上や公園（屋外）の被害が約2割を占めている。

○ 年代別



10歳代の被害が全体の約5割を占めている。

○ 学職別



中学生以下の被害が全体の約3割を占めている。

また、中学生の被害は有職者に次いで多くなっている。

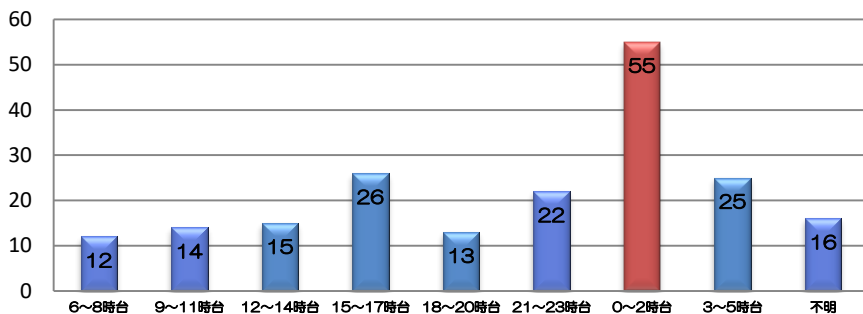
※ 小数点第一位まで表示しています。

福岡県の性犯罪の現状【令和7年中・暫定値】

不同意性交等

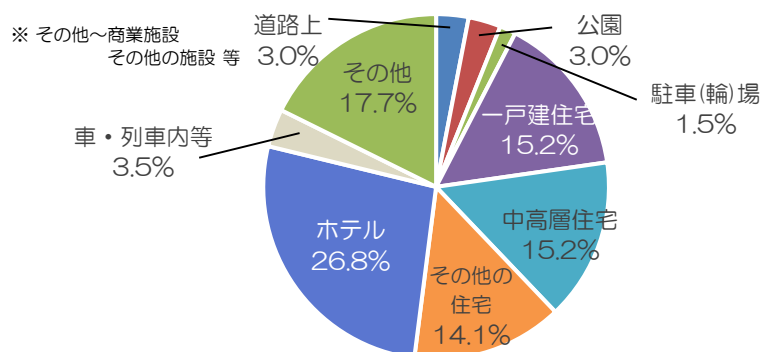
198件（前年比+18件、+10%）

○ 時間帯別



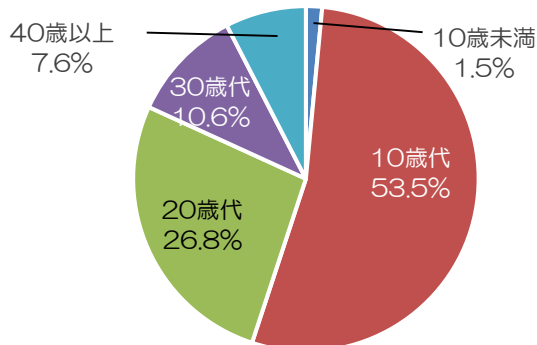
0時～2時台の深夜帯の被害が特に多い。

○ 場所別



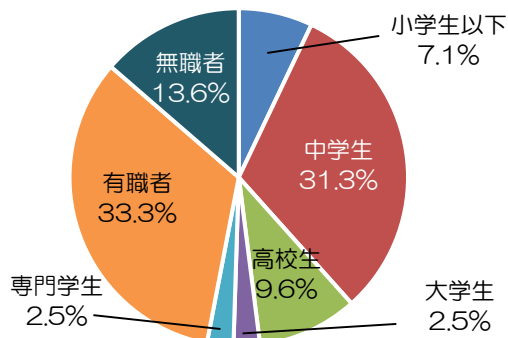
住宅及びホテル（屋内）の被害が全体の約7割を占めている。

○ 年代別



10歳代から20歳代までの被害が全体の約8割を占めている。

○ 学職別



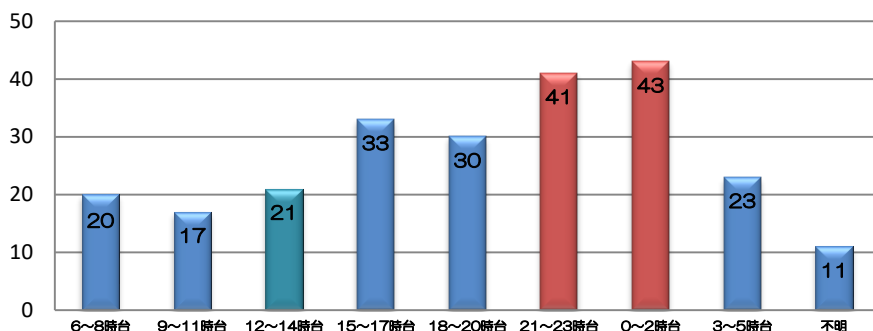
高校生以下の被害が全体の約5割を占めており、特に中学生の被害が多い。
また、有職者の被害も約3割を占めている。

福岡県の性犯罪の現状 【令和7年中・暫定値】

不同意わいせつ

239件（前年比－63件、－21％）

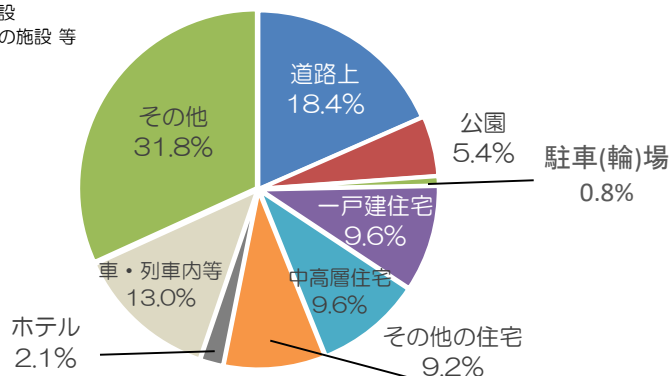
○ 時間帯別



21時～深夜2時台までの被害が特に多い。

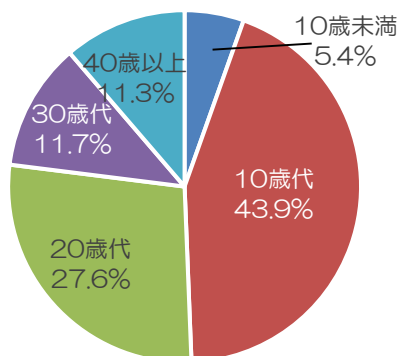
○ 場所別

※ その他～商業施設
その他の施設 等



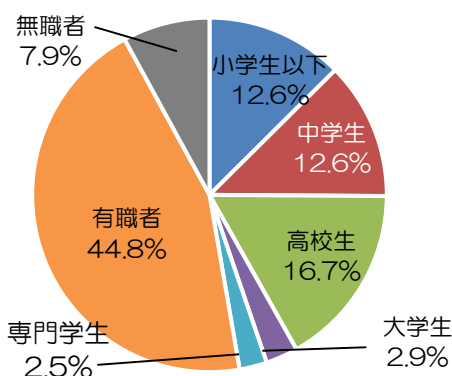
住宅やホテル（屋内）の被害が全体の約3割、道路上や公園（屋外）の被害が約2割を占めている。

○ 年代別



10歳代から20歳代の被害が全体の約7割を占めている。

○ 学職別



高校生以下の被害が全体の約4割を占めており、特に高校生の被害が多くなっている。

また、有職者の被害は全体の約4割を占めている。